

感染症患者発生情報(週報)

埼玉県内情報 2022年 第23週 (6月6日~6月12日)

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類 (結核を除く)感染症

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症

報告なし

5人 類型 患者 5人

血清型 0157 2人、0103 1人、0165 1人、 06(0血清型不明同時検出)1人

四類感染症 E型肝炎

レジオネラ症

五類感染症 アメーバ赤痢

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

梅毒

1人 推定感染地域 国内

4人 病型 肺炎型 4人

1人 病型 腸管アメーバ症

1人 血清群 B群

9人 病型 早期顕症 期 4人、

早期顕症 期 2人、

晚期顯症 1人、

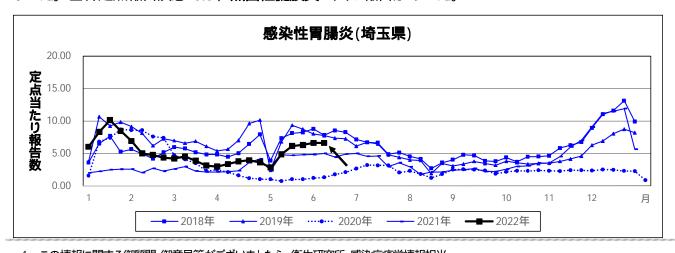
無症状病原体保有者 2人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html)内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎(6.63 6.63:下図)の定点当たり報告数は、前 年同時期に比べ多い状況が続いている。**咽頭結膜熱(0.35 0.28)**の定点当たり報告数は、第20週以降 増加傾向にあったが今週はわずかに減少した。眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 16 人の報告が あった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人の報告があった。



- 1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当 TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@prefsaitama.lg.jp まで御連絡ください。
- 2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: http://www.nih.go.jp/niid/ja/fromidsc.html)で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第23週)

(2022年6月14日 15:00集計)

			(2022年6月14日		
	今週	累		今週	累
	届出	計		届出	計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	_	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		
細菌性赤痢			パラチフス		
<u>陽管出血性大腸菌感染症</u>	5	29	,,,,,,		
四類感染症	J	23			
E型肝炎	1	12	東部ウマ脳炎		
<u>- E至肝炎</u> ウエストナイル熱	ı	13	未品フヾ脳炎 鳥インフルエンサ・(H5N1及びH7N9を除く)		
		0	ニパウイルス感染症		
A型肝炎		3			
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	4	36
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	5	侵襲性肺炎球菌感染症		22
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	'		水痘(入院例に限る)		5
カルハヘ・ネム耐性腸内細菌科細菌感染症			大豆 (人)		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		20	<u>元久に風じん症候析</u> 梅毒	9	197
		0	<u>195年</u> 播種性クリプトコックス症	9	2
<u>急性脳炎</u> クリプトスポリジウム症		9			
		^	破傷風 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
クロイツフェルト・ヤコブ病	4				
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 ※工性免疫素の症候群	1		ハブンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		/	百日咳		7
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンサ・菌感染症		1	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症	40 To		薬剤耐性アシネトバクター感染症		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロ	<u>コナウイ.</u>	ルス感染症 * 2		

累計は診断日で集計

^{*1} 結核は月単位で集計、別に掲載します。 *2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

結核届出状況(2022年5月分)

2022年5月の届出総数は、患者37人、無症状病原体保有者29人の計66人であった。前月と比べると患者数は減少し、無症状病原体保有者数は増加した。前年同月との比較においても同様であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2021年5月~2022年5月)

121 的图/7/1107届山	2021年		07	,	<u> </u>	<i>,</i> ,			2022年	-				
•	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	累計**
総計	62	70	74	61	74	70	71	79	67	49	76	64	66	322
年齢階級														
10歳未満	2	1	0	1	4	0	2	3	1	2	2	3	3	11
10歳代	1	1	0	2	3	0	2	1	2	0	0	0	3	5
20歳代	7	7	6	7	5	10	4	3	4	2	6	2	3	17
30歳代	3	3	4	6	3	3	1	6	6	2	1	1	4	14
40歳代	5	6	7	7	3	8	4	9	8	6	10	8	7	39
50歳代	9	6	11	8	11	10	19	8	4	6	5	9	10	34
60歳代	6	14	4	1	9	8	7	8	7	2	9	3	1	22
70歳代	16	11	17	10	14	12	16	19	19	11	17	13	15	75
80歳以上	13	21	25	19	22	19	16	22	16	18	26	25	20	105
性														
男	39	46	40	33	44	34	40	45	36	26	48	36	35	181
女	23	24	34	28	30	36	31	34	31	23	28	28	31	141
類型														
患者	46	49	53	44	52	46	53	51	43	28	60	46	37	214
感染症死亡者の死体	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	15	21	21	17	22	24	18	28	23	21	16	18	29	107
病型														
肺結核	25	34	38	33	39	34	36	33	33	19	48	30	28	158
肺結核及びその他の結核	8	0	1	2	2	1	6	6	4	1	3	6	3	17
その他の結核	14	15	14	9	11	11	11	12	6	8	9	10	6	39
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	15	21	21	17	22	24	18	28	23	21	16	18	29	107

*:2021年の届出数は暫定値

**:2022年1月からの累積届出数

5月に診断された66人を病型別にみると、肺結核は20歳代以上の年齢階級から計28人の報告があり、70歳代以上が21人で75%を占めた。無症状病原体保有者は60歳代を除く年齢階級から報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2022年5月分)

	лишхх (/			
			病 型			40.11
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	総計
総計	28	3	6	0	29	66
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	3	3
10歳代	0	0	0	0	3	3
20歳代	1	0	0	0	2	3
30歳代	1	0	1	0	2	4
40歳代	3	0	0	0	4	7
50歳代	2	1	0	0	7	10
60歳代	0	1	0	0	0	1
70歳代	9	0	2	0	4	15
80歳以上	12	1	3	0	4	20

くした にした にて性耳下腺炎 急性出血性結膜炎 細菌性髄膜炎 # 2 無菌性髄膜炎 # 3 マイコプラズマ肺炎 オ3	14 7 -	.45 0.09 0.04 - 0.40 - 0.09	8 1	53 0.25	* * +	* * * *		0.50 0.50 1 1 1 1	.33 - + *	2		3 2 1	38 0.25 0.50	2 2 33 033 01		.83 0.17 0.17 - + *	1 - 3 - 1 * *	.11 - 0.33 - 0.50 * *	1 1 1	100 - 100 - 100	(1 7	20 0.07 1.40	* *	1.40 * *	* * * * * * *	25 - 0.13 - 0.50 * *		50	38 0.25	25 1 - 1 - 1 - 2	96 0.04 - 0.13 - 1.00
水痘 手足口病 伝染性紅斑		0.10 0.17 0.01 0	3 -	0.13 0.20 – 0.		0.08	I	1	1	1	1	2 3 -	Ö	- 2 -	1	0.17		0.11 0.78 – 0.	- !	0.17 0	0.33	1 - 1	0.07 0	1 3 -	0.60 – 1	2	1 -	1	0.13 0.13 - 0.	- 800	0.00	0.08
	45 15	0.15 0.28 0.09	6 1	- 0.60 0.40 0.07 4.67	2 7 -	0.17 0.58 -		0.20	- 1.33 0.33	1	1	- 1 3	- 0.13 0.38	2 9	0.33	0.33 0.17 -	1 7 -	0.11 0.78 –		- 0.17 -		2 6 1	0.13 0.40 0.07	5	1.00	1	1	1	0.38 – –	0.93 0.38 0.15	2 6.30 0.13	0.08 0.19 –
	報告	定 点当た	业	院 定 点 当 た	扣 :	、に点当た	ት ት ጉ	: 帮河	点当た	业	一定点当た	т 3	元の当に	海 金 数 でしまった ご	おうは、	点当た	北	定点当た	· 十二	活品当た	点当た	報告	川定点当た	· 和	定点当た	· ·	に原品当た	+ ← 1: +	元品当た	元 试□ 大	おいて、	点当た

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	凯把權法	 象疾患	()	撒	愚	数	••	年數月	配			(2022⊈	(2022年第23週		6月6日~6月12日)	~6月1	2日)				
	如	-6ヵ月	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	9 69-09	2 69-09	8 62-02	~ 08
インフルエンザ #1	1		1	ı	ı								1	ı		ı			·		'
	机	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8	9歳	10-14	15-19	20 ~						
RSウイルス感染症	24	1	က	80	က	7	2	_		•	1		1	•							
咽頭結膜熱	45		4	13	=	9	က	9	2					ı							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15		1	ı	-	2	ı	-	7	_	-		2	-	_						
感染性胃腸炎	1,067	1	51	165	142	145	124	105	65	48	37	19	7	15	69						
水痘	16		•	က	_	7	_	_	_			7	_	_	2						
手足口病	28	2	2	9	10	2	က														
伝染性紅斑	2																				
突発性発しん	72		21	42	∞																
ヘルパンギーナ	14			က	2																
流行性耳下腺炎	_							2													
	仙	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	90-29	69-09	~ 0.2	
急性出血性結膜炎	•	ı	,	ı	ı			•	•	•	•	•	•	ı	•	ı	•			'	
流行性角結膜炎	16		ı			_		_							_	က	4	_	က	7	
	仙	0歳	1-4	6-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	69-59	~ 02				
細菌性髄膜炎 #2	'		1	·	ı	·					•			·		ı		-			
無菌性髄膜炎		1		1	1		1	1		_	1		1	1	-	1	•				
マイコプラズマ肺炎																					
クラミジア肺炎 #3	1		1																		
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1		1																		
インフルエンザ(入院)	•	•			1	1	•		•						ı	1	ı				
表中の数値は各定点からの	の報告数) 4	(0 .															_			

表中の数値は各定点からの報告数(-:0) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第**21週** (5月23日~5月29日)

令和4年6月15日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別では長野県(0.05)、山形県(0.02)、愛知県(0.01)、三重県(0.01)、埼玉県(0.00)から報告があった。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1例と前週と比較して減少した。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岐阜県(0.96)、島根県(0.74)、宮崎県(0.72)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.79)、京都府(0.72)、新潟県(0.68)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(1.58)、新潟県(1.05)、山口県(0.76)、福岡県(0.76)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は富山県(9.24)、熊本県(8.84)、大分県(8.28)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.26)、福井県(1.91)、鹿児島県(0.92)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は岩手県(0.08)、大分県(0.08)、茨城県(0.03)、京都府(0.03)、沖縄県(0.03)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(0.22)、鹿児島県(0.17)、新潟県(0.14)、富山県(0.14)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(0.11)、熊本県(0.10)、福井県(0.09)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.50)、岡山県(0.20)、和歌山県(0.18)、山梨県(0.10)、静岡県(0.10)から報告があった。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。栃木県から1例報告があり、年齢別では0歳であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年第21週(5月23日~5月29日):通巻第24巻第21号より

<関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は東京都(6.34)、埼玉県(6.31)、神奈川県(5.91)からの報告が多い。

感染性胃腸炎











2022年 21週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	8	1	_	-	-	1	-	_	-
	定点当たり	0.00	0.00	_	-	-	0.00	_	-	-
RSウイルス感染症	報告数	628	89	_	5	-	16	9	24	35
	定点当たり	0.20	0.09	_	0.10	-	0.10	0.07	0.09	0.16
咽頭結膜熱	報告数	992	180	25	10	9	28	30	42	36
	定点当たり	0.32	0.19	0.33	0.21	0.17	0.18	0.23	0.16	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	943	161	17	15	6	21	19	41	42
	定点当たり	0.30	0.17	0.23	0.31	0.11	0.13	0.15	0.16	0.19
感染性胃腸炎	報告数	16,642	5,201	287	110	266	1,010	628	1,617	1,283
	定点当たり	5.30	5.55	3.83	2.29	4.93	6.31	4.91	6.34	5.91
水痘	報告数	269	87	4	5	5	20	14	21	18
	定点当たり	0.09	0.09	0.05	0.10	0.09	0.13	0.11	0.08	0.08
手足口病	報告数	620	173	14	9	20	35	18	50	27
	定点当たり	0.20	0.18	0.19	0.19	0.37	0.22	0.14	0.20	0.12
伝染性紅斑	報告数	32	12	2	1	1	2	-	5	1
	定点当たり	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	-	0.02	0.00
突発性発しん	報告数	1,264	387	22	24	21	71	54	116	79
	定点当たり	0.40	0.41	0.29	0.50	0.39	0.44	0.42	0.45	0.36
ヘルパンギーナ	報告数	90	21	_	1	_	1	7	8	4
	定点当たり	0.03	0.02	_	0.02	-	0.01	0.05	0.03	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	122	38	1	2	1	5	5	10	14
	定点当たり	0.04	0.04	0.01	0.04	0.02	0.03	0.04	0.04	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	2	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.00	_	-	_	0.03	_	_	-
流行性角結膜炎	報告数	118	38	10	2	2	6	5	5	8
	定点当たり	0.17	0.19	0.59	0.17	0.14	0.15	0.15	0.13	0.16
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	-	_	-	-	-	_	-	-
	定点当たり	0.02	-	-	-	_	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	10	_	_	-	_	-	_	_	-
	定点当たり	0.02	-	-	-	_	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	_	_	-	_	-	_	_	-
	定点当たり	0.02	_	_	-	-	-	-	_	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	_	_	_	_	-	_	_	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	_	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	1	_	1	-	-	_	_	-
	定点当たり	0.00	0.01	_	0.14	_		_	_	

Q

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

緊急情報

<u>トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2022年</u> > 感染症の流行状況 2022 年 第23週

<u>感染症発生動向調査</u> 2022年

- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第1週
- ▶<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第2週
- <u>感染症の流行状況 2022年</u>第3週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第4週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第5週
- <u>感染症の流行状況 2022年</u>第6週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第7週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第8週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第9週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第10週
- ▶<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第11週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第12週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第13週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第14週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第15週
- ▶<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第16週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第17週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第18週
- ►<u>感染症の流行状況 2022年</u> 第19週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第20週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第21週
- ► <u>感染症の流行状況 2022年</u> 第22週

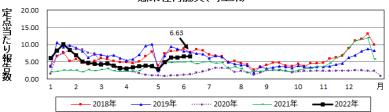
感染症の流行状況 2022年 第23週

2022年第23週(6月6日~6月12日)の要点 令和4年6月15日 <u>感染性胃腸炎</u>の定点当たり報告数は、前年同時期に比べ多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をと

るよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- インフルエンザに関する情報の掲載ページへ
- COVID-19(新型コロナウイルス感染症) に関する情報の掲載ページへ
- 麻しん及び風しんに関する情報の掲載ページへ

感染性胃腸炎(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	→	*	<u>伝染性紅斑(りんご病)</u>	→	*
RSウイルス感染症	→	*	<u>突発性発しん</u>	→	*
	→	*	<u>ヘルパンギーナ</u>	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	*	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	*
<u>感染性胃腸炎</u>	→	*	急性出血性結膜炎	→	*
水痘(みずぼうそう)	→	*	<u>流行性角結膜炎</u>	→	*
<u>手足口病</u>	→	*			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(\rightarrow :増減無し、↑:増加、 \downarrow :減少)*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい \leftarrow ★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ<u>「感染症疫学センター」</u>でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン